

# 福岡大学西新病院ニュース

Fukuoka University Nishijin Hospital

2018 vol.01 創刊号

## 開院のごあいさつ



福岡大学西新病院  
病院長

いしくら ひろやす  
石倉 宏恭

平成30年4月1日、福岡大学西新病院は、一般社団法人福岡市医師会より福岡市医師会成人病センターを事業譲受し、新たに開院いたしました。

福岡大学は、昭和47年に医学部を設置し、医学教育及び研究を開始しました。

その後、昭和48年に「福岡大学病院」、昭和60年には「福岡大学筑紫病院」を開院し、永年、地域医療に貢献してきました。福岡大学西新病院は今回それに続く3番目の附属病院となります。

福岡大学西新病院は、「地域に信頼される医療の提供」を基本理念とし、地域の医療機関からの紹介患者さんを速やかに受け入れ、大学病院の特性を活かして福岡大学病院等の高度な専門医療機関と密に連携し、地域医療と高度医療とを融合させた新しいタイプの地域医療連携を目指します。

これまで力を入れてきた循環器内科・消化器内科などの診療機能を継続することはもちろん、高齢者に増加している肺炎などの疾患に対応するため、福岡大学病院から専門医2名が常勤し、気管支鏡検査の装置を新たに導入

して、呼吸器内科の機能を強化しました。

5月には心臓の血管造影検査の設備を更新するなど、診療体制の整備も進めています。

また、小児科も新設しました。福岡都市圏西部エリアは小児救急医療の充実が急務でした。腸炎やウイルス性肺炎などの小児患者が入院できるよう、120床のうち15床を小児用病床として改修を行い、紹介患者さんを速やかに受け入れる体制を整えるなど地域の先生方との連携・協調を図って参ります。

内科、小児科を中心とした急性期医療の充実を図りながら、地域包括医療、予防医学などの機能もさらに強化します。特に予防医学に関しては、設備を更新した内視鏡などを用いた健康診断にも力を入れています。さらに、女性専門医療を手掛け、婦人科検診に力を入れている「福岡大学博多駅クリニック」と連携し、健康寿命の増進に努めて参ります。

我々、福岡大学西新病院スタッフ一同は、一丸となって地域の皆様により一層、質の高い医療を提供するために常に前進して参ります。福岡大学西新病院をどうぞよろしく願い致します。



副病院長 勝田 洋輔

病院長 石倉 宏恭

副病院長 入江 真

## 循環器内科

私たちが求めるものは「地域に信頼され、愛される医療の提供」です。

循環器内科とは、心臓と血管を診る内科です。心臓が弱ると、全身に血液が回りにくくなり、各臓器（組織）に十分な酸素や栄養が供給されない状況に陥ります。それが、動悸、息切れ、倦怠感、呼吸苦や足のむくみなどの症状として現れます。また、血管の閉塞や狭窄により局所の強い痛みや冷感、眩暈、ふらつき、失神なども起こします。しかし全く症状がなく、偶然に検診などで見つかることも少なくありません。このように、今までには感じなかった症状が出現したり、検診で心臓病を疑われた場合は放置せずに、ご遠慮なく来院ください。

私たちは、地域の皆様の健康増進に精一杯の努力を注ぎ、かけがえのない命を支えるために365日24時間診療体制で対応しています。循環器疾患の特徴は、急性心筋



梗塞や致死性不整脈、大動脈解離、急性肺塞栓症などのように突然生命を失う恐れがある血管病が多いことにあります。発症後、直ちに緊急カテーテル治療や不整脈管理など徹底した治療を専門医が行います。

外来では心臓MRIに加え、心臓CT・心筋シンチ、心エコー専門医や血管エコーのエキスパート技師による緻密で詳細な評価が可能です。これらの非侵襲的検査をできるだけ初診日に終了する体制を構築しています。また、血管病再発予防で重要である食事療法や服薬指導などの個人教育や運動能力を科学的な根拠を持って増進する心臓リハビリテーションにも力を入れています。

われわれ福大西新病院の医療スタッフは、地域の皆様方と手を取り合い、健康寿命をさらに伸ばす努力を惜しまない覚悟です。どうぞ宜しくお願い致します。

循環器内科長 西川 宏明

## 小児科

### ◆ 福岡市西部地区の小児医療の拠点病院として

これまで、福岡西部地区には小児科入院施設の少ない事が大きな課題でした。この度、福岡大学西新病院の開院に伴い、小児科が新設され、人口が増加し続けている福岡西部地区の小児医療に貢献できるものと考えています。

### ◆ 福岡大学西新病院小児科の特徴

福岡大学西新病院小児科は、地域で開業されている先生方や急患センターと連携し、入院を対象とした患児の治療を行います。15床の小児科病床数を備え、休日・夜間を含め24時間365日、常時小児科専門医が院内に待機し、入院中の小児患者の急な病状変化にも適切に対応します。



### ◆ その子どもの幸せのために

福岡大学西新病院小児科は、「その子どもの幸せのために」をスローガンに掲げ、子どもとご家族に寄り添う小児医療を提供して参ります。

成育医療支援センター長 小児科 准教授 井上 貴仁



## 看護部



平成30年4月1日より一般社団法人福岡市医師会成人病センターは、福岡大学西新病院として開院しました。これまで福岡市医師会成人病センターとして培ってきた診療機能を継承すると共に、呼吸器内科、小児科(入院のみ)を新設し、さらなる診療機能の強化をはかり、福岡大学病院との連携を密に行い、より一層の機能の充実を図っております。

看護においては、人格を尊重した急性期看護の実践、切れ目のないチーム医療の推進、小児看護の実践に力を注いでおります。

看護部の理念である「人間性豊かな患者中心の看護」のもと、患者さんと誠実に向き合い、確かな技術と創造的視点で全人的な看護の実践に努めます。これからも、福岡大学西新病院看護部を宜しく願います。

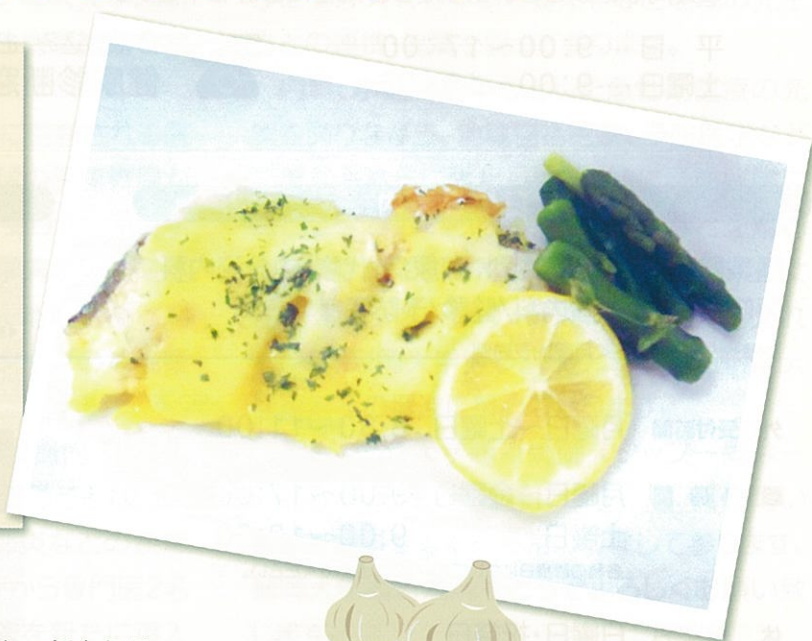
看護部長 船津 洋子



## 栄養管理科からのおすすめレシピ

### 「チーズムニエル」

減塩・食欲アップ献立です。塩分を控えることで血圧低下・安定の効果があります。にんにく、香辛料など塩分ゼロの材料を使って上手に減塩しましょう。チーズにはビタミンB1が多く含まれ、玉ねぎやにんにくなどに含まれているアリシンはビタミンB1の吸収を高めてくれます。



#### ●材料(2人分)

白身魚..... 80g×2人分  
 塩こしょう..... 少々  
 パセリ..... 少々  
 おろしにんにく..... 2g  
 小麦粉..... 10g  
 サラダ油..... 4g  
 スライスチーズ..... 20g  
 レモン..... 1/2個

#### ●作り方

- ① 魚に塩・こしょうをふる。
  - ② 魚におろしにんにくをまぶす。
  - ③ 魚に小麦粉をまぶす。
  - ④ フライパンを熱し、サラダ油をまわしいれ、魚の皮目を下にしてこんがり焼く。片側が焼けたら裏返す。
  - ⑤ ④にチーズをのせてふたをして焼く。チーズが溶けたら、お皿に盛りつける。パセリ・レモンをかざりできあがり。
- ※アスパラやプチトマトがあれば、添える。



**エネルギー:153kcal 塩分:0.8g**

1日の食塩摂取目標量は男性で8g未満、女性で7g未満です。



管理栄養士 松崎 景子